

職員はがんばっていますよ！

生徒の皆さん、元気ですか。4月7日に新年度が始まったのに、新しいスタートらしい日々を送ることができず、皆さんはきつとやきもきしているのではないかな。仲間と会えない生活、身体を思い切り動かせない生活が来月はじめまで続きますが、がんばりましょう。コロナウイルスに負けないようにね！

私たち北中職員もがんばっていますよ。大人ですから休校になっても仕事はありますが、やはり生徒の皆さんがいない学校はつまらないと皆感じています。パソコンに向かったり、机にしがみついたりして取り組む仕事は、本当におもしろくありません。生徒たちとおしゃべりしたり笑ったりすることが、私たち教師の本当の喜びだとつくづく感じます。

先日から休校を利用して、皆さんの家の場所を確認するために担任が校区を走り回りました。慣れない土地で、番地と地図を頼りに家を尋ね歩くことはとても大変です。担任の中には、瑞浪の地に初めて足を踏み入れた人もいますからね。

学校を出て、生徒の皆さんの生活する地域に向かう担任は何だかうれしそうです。家を見つけても生徒とは接触しないとなっていていますが、皆さんが生活をしている環境を知り、その雰囲気を感じる事が今の担任の喜びであるようです。

「〇〇君の家はわからなかったなあ。」「地図で確かめながら」△△さんの家はこの辺りだと思っただけだなあ。「この番地に行っただけど、どこかわからなかったなあ。」こんなふうに、担任は迷いながら悩みながら、皆さんの家の周りを確認していました。休校が明けたら、担任に聞いてみてください。「先生、私の家わかった？」って。そこから会話が広がるかもしれませんからね。

来週二十日からはPTA総会の資料を配付するために、職員が再び地域を回ります。気配を感じたら、窓からのぞいてくださいね。そして、目があったら手を振ってくださいね。それだけで私たち教師はすごく元気になります。生徒の皆さんから、私たちはエネルギーをもらっていますからね。

(四月十六日 記)